

特42

456

訂正
觀世音菩薩
長壽寺
藏

隆

52

警



一、^王 皇太子...
 二、^王 皇太子...
 三、^王 皇太子...
 四、^王 皇太子...
 五、^王 皇太子...
 六、^王 皇太子...
 七、^王 皇太子...
 八、^王 皇太子...
 九、^王 皇太子...
 十、^王 皇太子...

紫^イのり^イ 日^イ教^イし^イつ^イる^イ 雲^イ乃^イ行^イ華^イ
刻^イ暑^イ時^イを^イた^イる^イ 今^イの^イ夏^イを^イさ^イる^イ 涼^イが^イく^イ
時^イと^イい^イふ^イ 今^イの^イ夏^イを^イさ^イる^イ 涼^イが^イく^イ
松^イ乃^イ方^イ寸^イ道^イを^イき^イて^イ 踏^イち^イる^イ 曲^イは^イ
石^イし^イ果^イの^イ物^イを^イた^イる^イ 小^イ車^イは^イ直^イ
出^イ乃^イ所^イに^イて^イ 雲^イ井^イの^イ大^イ口^イ也^イ
神^イ泉^イ苑^イに^イて^イ 松^イ乃^イ行^イ華^イ
松^イ乃^イ行^イ華^イ

飛^イ鴻^イを^イつ^イつ^イて^イ 飯^イを^イた^イる^イ 鳥^イ
城^イ乃^イ御^イ水^イ乃^イ浪^イれ^イよ^イ 千^イ世^イ界^イの^イ眼^イ
乃^イ前^イに^イて^イ 一^イ因^イ縁^イの^イ心^イに^イて^イ 中^イに^イて^イ 心^イ
あ^イら^イる^イ 松^イ乃^イ行^イ華^イ 踏^イち^イる^イ 曲^イは^イ
吾^イ乃^イ池^イの^イ行^イに^イて^イ 松^イ乃^イ行^イ華^イ 踏^イち^イる^イ 曲^イは^イ
池^イ乃^イ行^イに^イて^イ 松^イ乃^イ行^イ華^イ 踏^イち^イる^イ 曲^イは^イ
白^イ乃^イ武^イ乃^イ詩^イ乃^イ毎^イ乃^イ字^イ乃^イ入^イ乃^イ系^イ乃^イ行^イ乃^イ

ささくもくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 ありともくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 よまけ勅使も勅使も勅使も勅使も勅使も
 かくれおぼゆるまうらむのくまのうらみ
 ありともくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 龍殿よりけりてのうらみあらじの白あへてのぞむ
 惠に有難や勅使も勅使も勅使も勅使も勅使も

たゞしく飛鳥もくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 教もくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 沖のくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 酒をさめくまのうらみあらじの白あへてのぞむ
 面に露のうらみあらじの白あへてのぞむ
 威のあまきうらみあらじの白あへてのぞむ

位ニのシ路ニ遊ビ子ノ姪ノ一ノ念ニ立テまニあリ也ト 例上 碑ニ

のシ路ニ遊ビのシ羽ニとシたニまニくニ 地ニねニてシ ねニもシそノあリ也ト

光ニ又ニうニ那ニ サ上 留ニまニしテまニるニ君ノ切ニのシくニ

海ニくニまニねニたニ所ニまニいニまニくニ 靡ニくニ息ニ

方ニまニしテまニらニかニまニせニりニまニりニてシ 鳥ノ數ノ音ノ數ノ

こノ後ノのシ思ノ兼ノつレたニあリ也ト 所ノまニいニまニくニ

くニまニしテまニらニかニまニせニりニまニりニてシ 神ノおニへニたニまニりニまニりニてシ

おニまニしテまニらニかニまニせニりニまニりニてシ 自ニ言ニふニはニたニまニりニまニりニてシ

まニらニかニまニせニりニまニりニてシ 念ニあリ也ト

あニまニりニまニらニかニまニせニりニまニりニてシ 念ニあリ也ト

まニらニかニまニせニりニまニりニてシ 念ニあリ也ト

まニらニかニまニせニりニまニりニてシ 念ニあリ也ト

右之本者觀世大夫織部以章句
真本令放行畢

天保十一庚子歲孟春改正再板

皇都三條通御幸町西江入町

山本長兵衛



明治廿六年二月十七日印刷

明治廿六年二月同日訂正出版

明治廿六年三月廿九日別製本御届

東京市麹町區飯田町四丁目吉書
宮内省御用達

訂正者 觀世清廉

板權
所有

發行所 京都市上京區三條通御幸町
檜常之助



